

2021年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
演劇史2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数		単位	1
担当教員	宮下明日香			実務 経験	有	職種	演劇制作				
授業概要											
近代古典から現代へと変革していく西洋演劇の流れを理解していく 学術的に演劇を理解することにより、現場で必要とされる実践力へと結びつける											
到達目標											
近代古典、現代へと時代を追いながら、西洋の戯曲の構成や思想を考察していく											
授業方法											
毎回資料を配布し、劇作家、作品の解説を行う その後、その題材に即した映像を鑑賞し理解する											
成績評価方法											
試験	80%	筆記試験により評価									
成果発表	10%	ノート提出、授業内発表により評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
授業内で扱う作品を事前に読んでおくことが望ましい 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 副読として『ハムレット』『桜の園』を使用											
回数	授業計画										
第1回	前期の復習										
第2回	シェイクスピア作品四大悲劇										
第3回	シェイクスピア作品四大悲劇②										
第4回	シェイクスピア作品四大悲劇③										
第5回	シェイクスピア作品四大悲劇④										
第6回	フランス古典劇										

2021年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
演劇史2	
第7回	フランス古典劇
第8回	近代演劇の成立
第9回	チャーホフ
第10回	チャーホフ②
第11回	ブレヒト
第12回	不条理演劇
第13回	不条理演劇②
第14回	アメリカの戦後演劇
第15回	まとめ